【 レジメン登録番号:UR-31 】

## 〈 dd-MVAC療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)								
	以子里	汉子柱匠	1	2	3	4	5	6	7	8	 14
メソトレキセート	30mg∕m²	div	0								
エクザール	3mg∕ <b>m</b> i̇́	div		0							
アドリアシン	30mg∕m²	div		0							
シスプラチン	70mg/ <b>m</b> ²	div		0							

【1コース期間: 14 日】

【総コース数: 術前・術後は3~4コース】

【適応癌種: 膀胱癌、腎盂腫瘍、尿管腫瘍、尿路上皮癌 】

【時期: 術前 、術後 、手術不能·進行·異発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

## 投与プロトコール

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	
Rp.1	リナセートF	div(6時間で)	
Rp.2	メソトレキセート 30mg/㎡	div(30分で)	
Rp.2	生理食塩水 100mL	div(suff C)	
Rp.3	リナセートF	div(6時間で)	
Rp.4	リナセートF	div(6時間で)	

<day2>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	
Rp.1	アプレピタントカプセル 125mg	p.o.	
Rp.2	フィジオ140 500mL	div(6時間で)	
Rp.3	フィジオ140 500mL	div(6時間で)	
	デキサート9.9mg		
Rp.4	5-HT <sub>3</sub> R Blocker 1A	div(15分で)	
	生理食塩水 100mL		
Rp.5	エクザール 3mg/㎡	div(30分で)	
Νρ.5	生理食塩水 100mL	div(30)) ()	
Rp.6	アドリアシン 30mg/㎡	div(30分で)	
TQ.0	5%ブドウ糖液 100mL	div(50), C)	
Rp.7	マグネゾール 0.5A	div(60分で)	
Νρ.7	生理食塩水 100mL	uiv(00), ()	
Rp.8	マンニットールS 300mL	div(30分で)	
Rp.9	シスプラチン 70mg/㎡	div(120分で)	
тф.9	生理食塩水(合計 500mL)	GIV (120/) ()	
Rp.9	フィジオ140 500mL	div(3時間で)	
Rp.10	フィジオ140 500mL	div(6時間で)	

【参考文献: J Clin Oncol 2001;19:2638-46 , JAMA Oncol.2018;11:1535-42

【備考:アドリアシンは総投与量を500mg/m以下とする。

【備考:Day4からG-CSF(ジーラスタ又はフィルグラスチム)による1次予防を行うこと。

<day3∼4></day3∼4>	Rp.1	アプレピタントカプセル 80mg	p.o.
•			

<day3∼5></day3∼5>	Rp.1	デカドロン 8mg	p.o.

<day3></day3>	Rp	薬剤名	投与経路(速度)
	Rp.1	リナセートF	div(6時間で)
	Pn 2	リナヤー/F	div(6時間で)

] ] ]